

幼きイエスのマリー・エウジェンヌ神父 列福感謝ミサのお知らせ

カルメル会士で、ノートルダム・ド・ヴィの創立者
尊者幼きイエスのマリー・エウジェンヌ神父は今年の11月
19日に南フランスのアヴィニオン教区にて列福されること
になりました。それを記念して、日本においても列福感謝
ミサを行います。多くの方々とこの喜びを分かち合いたい
と思いますので皆さま奮ってご参列下さい。

2016年12月10日(土)

10時30分 開始

カトリック上野毛教会聖堂

森一弘司教司式

男子跣足カルメル修道会
ノートルダム・ド・ヴィ 共催
カトリック上野毛教会 協賛

ミサ後に信徒会館でお祝い会があります

この世界と人々のために、私たちができる
もっとも大きな愛の行為とは、聖人を与えることだ。
それが他の人であっても、また自分自身であっても。

(幼きマリー・エウジェンヌ神父の言葉。1961年)

背景の写真
マリー・エウジェンヌ神父の遺骨が安置
されているノートルダム・ド・ヴィ聖堂横庭

席に限りがありますので
参列ご希望の方は必ずお申込みください

申し込み・問い合わせ

列福感謝ミサ受付担当(ノートルダム・ド・ヴィ)

〒177-0044 練馬区上石神井4-32-35

TEL(03)3594-2247 FAX(03)3594-2254

e-mail kinenmisa1210@gmail.com

※列福感謝ミサ専用メールアドレスを設けました。

メールでのお問合せ・申し込みはこちらのアドレスにお願いいたします。



NOTRE
DAME
DE VIE



Père Marie-Eugène
de l'Enfant-Jésus